

# 平成30年度 AIA国際活動助成金交付事業報告

2019.3.29現在

平成30年度AIA国際活動助成金交付の事業報告をします。

1期募集で5団体、2期募集で5団体、合計10団体が計720,000円のAIA国際活動助成金の交付を受けて事業を実施しました。

長年にわたり国際交流事業を実施している団体による講演会や交流会のほか、音楽やアート分野での異文化交流事業もあり幅広い活動を支援することで、地域の活性化が実現され多文化共生の推進となりました。

今後とも、秋田県の国際化、および多文化共生推進活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

## ※ご覧ください※

ホームページ

URL: [www.aiahome.or.jp](http://www.aiahome.or.jp)

facebook



## 公益財団法人 秋田県国際交流協会 Akita International Association(AIA)

〒010-0001

秋田市中通2-3-8 アトリオン1F

TEL: 018-893-5499

FAX: 018-825-2566

E-mail: [aia@home.or.jp](mailto:aia@home.or.jp)

団体名	事業名	交付金額	事業概要
日本ベトナム友好協会 秋田支部	ベトナム映画の上映と 交流のつどい	80,000	日本ベトナム友好協会秋田支部は1978年12月に結成され、ベトナム留学生との交流やテト（旧正月）のつどい、映画上映などの活動を行ってきた。今回は十文字映画祭で上映された話題の映画「草原に黄色い花を見つける」を上映し、ベトナム留学生との交流を深めた。今後より広く県民にベトナムを理解していただき、友好と親善の促進につなげたい。
秋田ユネスコ協会	秋田ユネスコ協会創立 70周年 記念講演会	80,000	秋田ユネスコ協会は昭和23（1948）年7月に設立され、今年7月に70周年を迎える。70周年記念講演会「ユネスコ運動と持続可能な開発目標（SDGs）」を実施し、持続可能な社会と私たちの活動について理解を深め、個人がどう行動するかを考える良い機会となった。
国際交流オープンクラス	笑顔の異文化交流でつ なごろう	80,000	1990年から28年間、オープンでアットホームな活動を年15回～20回実施してきたノウハウで、継続した草の根の活動・異文化交流を企画した。文化シリーズ、食文化シリーズ等テーマを定め、ラオス・インドネシア・フランス・マレーシア・フィンランド・中国の国の生の情報を得るなど貴重な異文化交流の場となった。

# AIA国際活動助成金交付事業一覧

2019.3.29現在

団体名	事業名	交付金額	事業概要
秋田アフリカンサークル・ベルベル人	踊って歌ってギニア共和国の文化を体感しよう！	80,000	ギニア共和国の国立舞踊団の演奏会を開催し、アフリカの音楽、舞踊を楽しみ、ギニア文化に触れ知ってもらうことを目的に実施した。ギニアのダンスを習い、みんなで踊ることでギニア人の人柄、感覚を体感できた。
男鹿市国際交流協会	『2018 あきたべん弁論大会並びにクリスマスパーティー』	50,000	県内在住外国人と市民、市在住の子どもたちが他国の文化や人に触れ、世代を超えて交流することができた。「あきたべん弁論大会」では諸外国の方々の想いや考えを知ることができ、新しい出会いの場を創出し、人々との交流をより深めることができた。
鹿角国際交流協会	国際理解講座『帰国報告会・講演会』～From HUNGARY～	80,000	二部構成の講演会のうち、一部は1997年からハンガリーに派遣している日本語語学指導員の第9代目指導員の任期満了帰国報告会で二年間の活動や感じたことを報告し、二部はハンガリー国際交流員のアンドレア氏の講演会でハンガリー国の紹介とこれから市民や県民と作っていく活動について講話した。日本とハンガリーの文化の違いを聴講できる機会となった。
山友会	山田の盆踊り大会2018	80,000	盆踊り大会の前に、留学生には山田地区で行われる里山保全や八郎潟の環境改善の取り組みにも参加してもらい、盆踊り開催の意義を説明した。当日は、日本の農村文化である太鼓・笛・踊りを体験してもらい、地域住民には盆休みには留学生を迎え入れると認識してもらえるようになった。
特定非営利活動法人 蜘蛛の糸	「日本・韓国いのちの国際交流」in秋田～自殺対策に国境はない～	80,000	県内自殺者数を半減させた「秋田モデル」の実績ノウハウを韓国忠清南道の視察団に伝えることができた。「秋田モデル」の特徴である「民・学・官」の連携は15年以上の年月をかけて作り上げたもので、民間主導型のこの活動について、アドバイスをした。今後も韓国忠清南道との交流を続け秋田県民と韓国民のいのちを守る活動に貢献していく。
国際アートを秋田に広げる会	Ana D' apuzzuo 夜の展覧会と講演会交流事業	69,000	海外の優れたアーティストの作品に触れる機会と交流の場の創出により、秋田県民の文化芸術意識の向上と、国際相互理解が深まることを目的としてプロジェクションマッピングの展示をした。
日本ベラルーシ友好協会	東日本大震災から8年「被ばく以後の対処法について」講演会	41,000	ベラルーシ共和国国立医科大学で「チェルノブイリ原発事故33周年特別講演」で講師をした井原氏・大瀧氏による講話を開催し、原子爆弾による放射能も原発事故による放射能も計り知れない苦悩と長期間に及ぶ被害をもたらすことを知る機会となった。

